

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議の案内を、ご家族全員にお知らせし広く意見を求め運営に活かす	運営推進会議の案内を全家族に文章で案内するとともに、玄関にポスターを掲示する。その際議事内容を盛り込む。運営推進会議の資料を家族に送付する。広く意見をお聞きし運営に活かす。	12ヶ月
2	6	身体拘束をしないケアの実践	身体拘束をしないケアを継続する。	どのようなことが身体拘束にあたるのか等を勉強会や、全体会議で伝え振り返りを行う。身体拘束委員会での内容を職員に周知ししないケアの継続を行う。新人職員には個別に伝える。家族会の際家族に向けての勉強会を行う。	12ヶ月
3	49	日常的な外出支援	外出の機会を増やし、利用者様に季節感やほどよい緊張感をもって頂き生活の活性化につなげる。	季節ごとの外出を行う。(初詣・花見・紅葉等) 外出は集団、個別と対応する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。